

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

中小企業の経営支援に関する取組方針・態勢整備

●地域貢献に関する考え方

京都銀行では、創業以来「地域社会の繁栄に奉仕する」を経営理念として掲げ、地域の産業育成や環境問題への取組み等さまざまな形で地域貢献の役割を担ってまいりました。

金融情勢や社会環境の変化によりお客さまのニーズはますます多様化しておりますが、地域金融機関における本来の役割は、本業である銀行業務を通じて地域経済・社会の発展に貢献していくことであるとの認識のもと、地域とともに持続的な発展を目指してまいりたいと考えております。

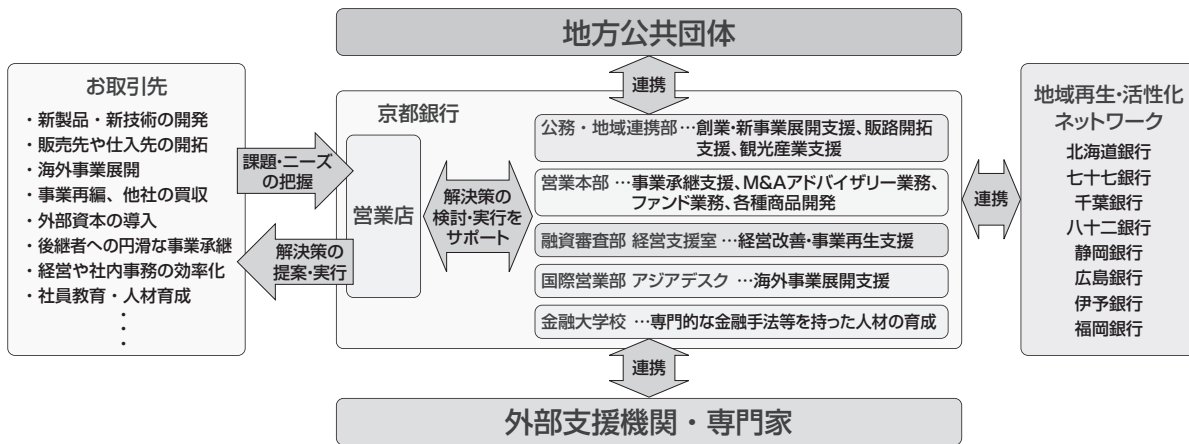
●「地域密着型金融」の基本方針

「積極的なコンサルティング機能の発揮により、中小企業者の経営安定・成長発展を支援し、地域経済の活性化に貢献する」

●「地域密着型金融」の取組態勢

当行では、お取引先の様々な経営課題やニーズに対して、営業店と本部各々が地方公共団体や外部支援機関等と連携して積極的なコンサルティング機能を発揮できる態勢を整えております。また、以下の3点を地域密着型金融の取組みの3つの柱として、地域の中小企業等への経営課題のサポートや地域経済の活性化につながる取組みを実施しております。

- (1) お取引先に対するコンサルティング機能の発揮
- (2) 地域の面的再生への積極的な参画
- (3) 取組態勢の整備【人材の育成・業績評価・積極的な情報発信】



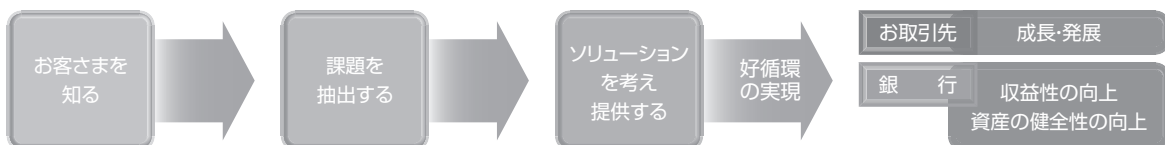
●金融円滑化への取組みについて

当行では、「金融円滑化管理に関する方針」(*)を定め、全行をあげ金融の円滑化を推進しております。

これからも地域金融機関として、適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、お客さまへの円滑な資金供給や資金繰りに関するご相談ならびに返済計画見直し等のご相談について、公正、迅速、丁寧な対応に努めてまいります。(※)当行ホームページで公表しております。

●事業性評価の推進

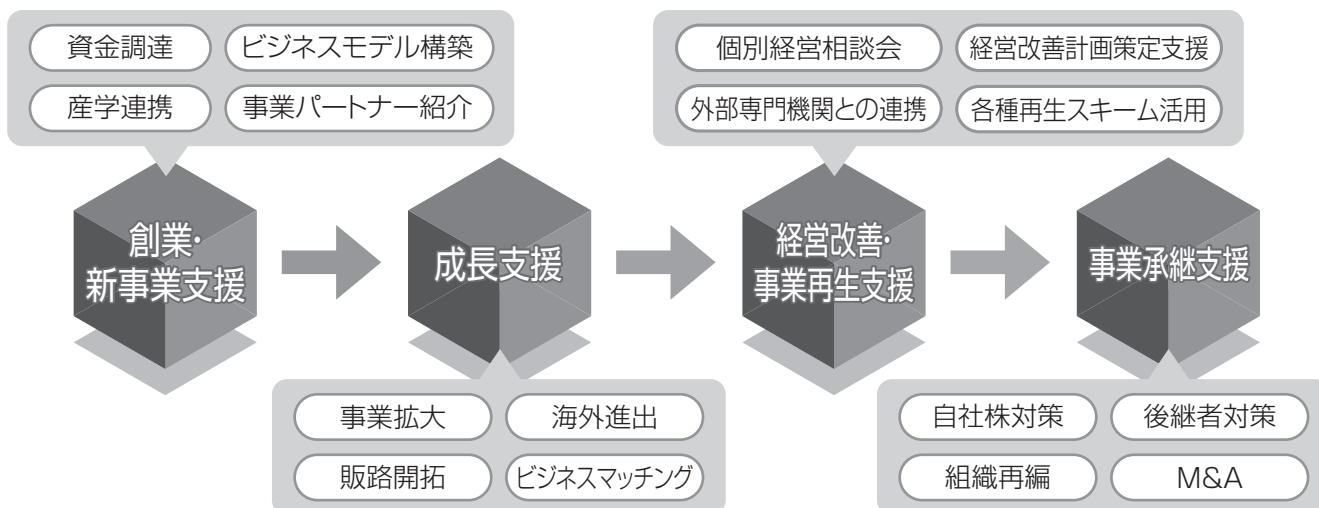
当行は、様々なライフステージにある企業の事業内容や成長可能性を適切に評価(事業性評価)し、経営課題やニーズを共有した上で、外部機関との連携を含めた解決策の提案・実行支援に取組んでおります。また、様々な研修等を通じて、行員の目利き力・コンサルティング力の向上に努めるとともに、優れた取組みを表彰する制度「地方創生・事業性評価 頭取賞」を創設し、より質の高いソリューションを行える体制を整えております。



中小企業の経営支援に関する取組状況

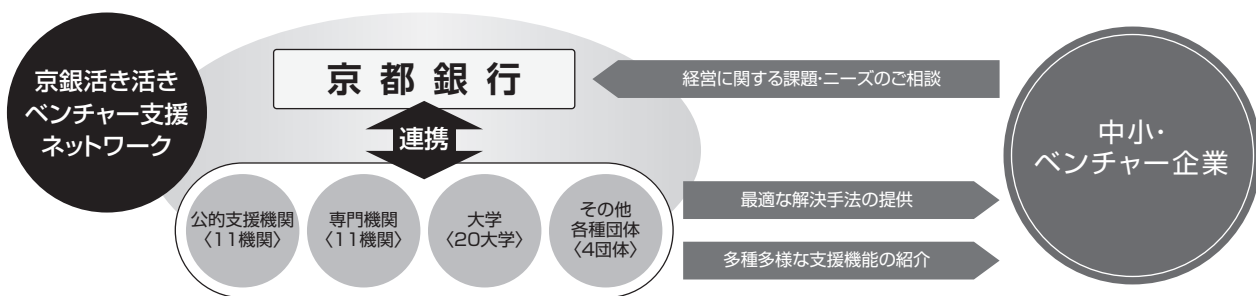
●ライフステージに応じた経営支援の取組み

当行では、「地域密着型金融の基本方針」および「金融円滑化管理に関する方針」に基づき、お取引先のライフステージに応じたきめ細やかなサポートの実施や金融の円滑化を通じて、お取引先の経営安定・成長発展を支援しております。

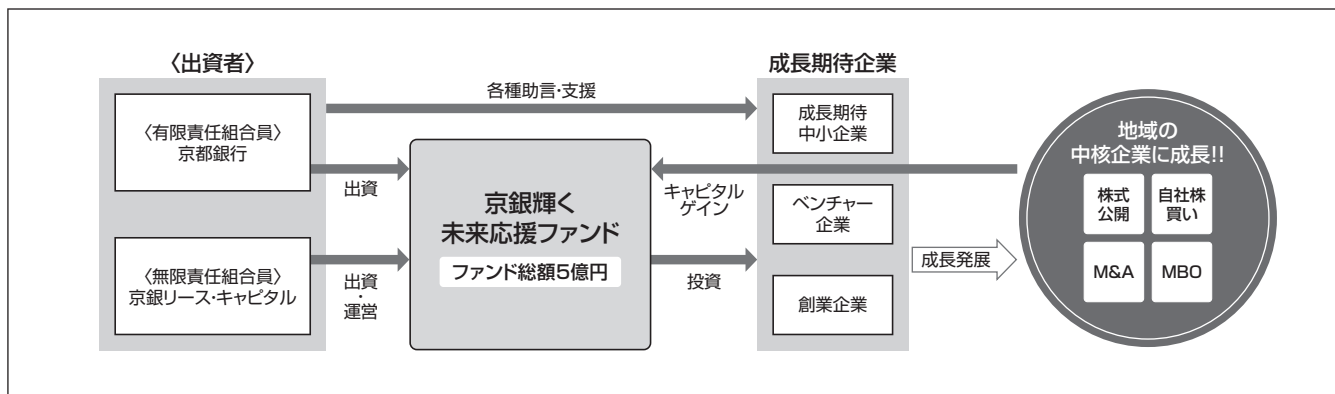


●創業・新規事業開拓の支援

創業企業やベンチャー企業、新しい事業分野への進出を検討されているお取引先の課題、ニーズに対し、「京銀生き生きベンチャー支援ネットワーク」に参画いただいている支援機関や大学等と連携して、ビジネスマッチングや各種情報の提供、専門家(機関)や大学の紹介等の支援を行っているほか、イベント開催や公的補助金の申請サポートにも取り組んでおります。また、平成28年2月に設立した当行独自の「京銀輝く未来応援ファンド」では、平成29年4月から9月の間に6社へ投資を行っております。



【京銀輝く未来応援ファンドの概要】



●成長段階における支援

平成12年に草津支店開設以降、広域型地方銀行として、店舗ネットワークの充実に注力しており、平成29年4月開設の守山支店をもって、7都府県・173か店体制となりました。

当行は、広域かつ地域に密着した店舗ネットワークを活かした個別ビジネスマッチングや、商談会の開催等によるお取引先の販路拡大のサポートに取り組んでおります。取組の一例としては、お客さまのニーズに合わせ、京都府のお客さまと愛知県のお客さまのお引合せのような、地域を越えたマッチングもごございます。

また、当行では、アジアデスクや香港・上海・大連・バンコクの駐在員事務所による個別サポートや、アジアデスクセミナー・海外商談会を開催し、海外展開における様々なビジネス機会をご提供させていただいております。平成29年9月に、新たに「ロシア中堅中小企業プラットフォーム」(※)の参加企業となり、お取引先のロシアビジネス展開をサポートできるようになりました。

(※)経済産業省を主体とし、日本貿易振興機構(ジェトロ)が事務局を務める協力プラットフォーム

【ビジネスマッチング商談件数】

平成29年度上期	776件
----------	------

※展示型商談会や当行グループ会社等との商談を除く

【海外現地法人向け融資実績(平成29年度上期)】

項目	融資先	通貨	件数
クロスボーダーローン	タイ向け	バーツ建て	3件
	香港向け	米ドル建て	2件
	マレーシア向け	米ドル建て	1件
	アメリカ向け	米ドル建て	1件
	ベトナム向け	円建て	1件
スタンドバイL/C	中国向け	人民元建て	6件
		米ドル建て	1件

【商談会開催実績(平成29年度上期)】

開催実績	商談会名	参加社数
平成29年6月	第4回「Mfair バンコク 2017 ものづくり商談会」	8社
平成29年7月	第20回京銀ビジネス商談会	40社
平成29年8月	第21回京銀ビジネス商談会	22社
平成29年8月	第22回京銀ビジネス商談会	12社
平成29年9月	南の逸品商談会 in Tokyo 2017	6社
平成29年9月	2017 大連・地方銀行合同ビジネス商談会	11社
平成29年9月	FBC 上海 2017 ものづくり商談会	23社

【成長支援を目的としたイベント開催実績(平成29年度上期)】

開催実績	イベント名	参加者(社)数
平成29年5月	タイ日系企業ビジネス交流会	18社
平成29年5月	IT導入補助金活用セミナー	29名
平成29年6月	京セラアーマーバ経営セミナー	38名
平成29年6月	第9回香港・華南地区日系企業ビジネス交流会	25社
平成29年6月	中小企業のための企業広報・PR戦略セミナー	52名
平成29年7月	食関連商品の商談力向上セミナー 2017	21名
平成29年7月	ベトナム ビジネスセミナー&交流会	25社
平成29年9月	商談スキルアップセミナー	13名

●経営改善・事業再生の支援

●支援態勢

経営改善・事業再生が必要なお取引先に対し、リレーションシップの強化をはかりながら、お取引先と経営課題の認識共有を行い、経営改善に向けて取組んでおります。

特に、経営改善・事業再生支援の専担部署である融資審査部「経営支援室」においては、相談会やセミナーの開催のほか、中小企業再生支援協議会や外部コンサルティング会社等とも緊密に連携し、営業店と一体となってお取引先に対する支援に取り組んでおります。

●地域の再生支援ネットワーク

当行では、従来より「京都再生ネットワーク会議」や「滋賀県再生支援連絡会議」、「北近畿中小企業支援連絡会議」など、地域の再生支援ネットワークを通じたお取引先の再生支援に取り組んでおります。

●中小企業再生支援融資制度の活用

合理的で実現可能性が高い経営改善計画を策定したお取引先に対し、京都府・京都市協調の制度融資である「中小企業再生支援融資制度」を積極的に活用して資金繰りの安定化をはかり、お取引先の経営改善・事業再生を支援しております。

【経営改善・事業再生支援への取組実績】

項目	平成29年度上期実績
経営支援対象先に対する経営改善計画策定状況	82.6%(※)
中小企業再生支援協議会の活用件数	相談持込 5件 計画策定完了 7件
中小企業再生支援融資制度の実行	10件/701百万円

(※)策定先271企業グループ/経営支援対象先数328企業グループ

【「認定支援機関による経営改善計画策定支援」を活用した計画策定サポート(平成29年度上期)】

施策名	概要	申請件数(当行関与数)
経営改善計画策定支援事業	「認定支援機関」が中小企業・小規模事業者の依頼を受けて経営改善計画などの策定を支援	22先

【相談会・セミナー開催実績(平成29年度上期)】

イベント名	開催時期	概要	参加社数
個別経営相談会	平成29年5月～8月 (計8回)	コンサルティング会社を活用し、経営力強化を目的とした個社別の相談会	合計9社
経営計画策定セミナー「基本編」	平成29年5月・7月 (計2回)	経営改善計画の意義の理解や策定に向けた経営者の意識改革を目的としたセミナー	合計2社
経営計画策定セミナー「実践編」	平成29年8月 (1回)	具体的な経営改善計画の策定を目的としたセミナー	合計2社

●事業承継・M&Aの支援

事業承継問題を抱えておられるお取引先に対するサポートとして、自社株対策や事業承継に関する初期的なアドバイス、税理士等の専門家と連携した最適な事業承継スキーム、課題解決策の提案を行っております。

また、後継者不足、業界の再編等により事業存続の悩みをお持ちのお取引先に対して、M&Aによる課題解決のサポートも行っております。M&Aの取組みに際しては、近畿2府3県、東京、愛知の広域な店舗網を活用した独自の情報提供に加え、広域的な地方銀行間の情報交換の枠組みである、「地域再生・活性化ネットワーク」をはじめとする、多数の提携先と連携したサポートを実施しております。これらの取組みにより、質・量ともにお取引先のニーズに適ったご提案を行います。

【取組実績】

項目	平成29年度上期実績
事業承継支援	177件
M&A支援先数(成約)	11社

【セミナー開催実績(平成29年度上期)】

実施時期	セミナー名	来場社数
平成29年9月	事業拡大・事業承継のためのM&Aセミナー(福知山)	16社

地域の活性化に関する取組状況

●地域活性化への取組み

地域金融機関である当行にとって地域経済の活性化は極めて重要な使命であると認識しております。

地域の観光産業や成長産業に対する支援強化、行政施策との連携により、積極的に地域活性化につながる取組みを展開しております。

●「もうひとつの京都」との連携

当行は、京都府の「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーンと連携した取組みを展開しております。

平成29年8月に、「お茶の京都」エリアの活性化を図ることを目的に、インバウンドセミナーを開催いたしました。本セミナーでは、外国人旅行者の消費動向やインバウンド消費の拡大に役立つキャッシュレス決済システムについて、具体的な事例を交えて紹介いたしました。

【セミナー開催実績】

開催月	セミナー名	開催内容
平成29年8月	お茶の京都 インバウンドセミナー	「お茶の京都」エリアにおける外国人旅行者の受入サービスの向上にむけて、外国人旅行者の消費動向、決済インフラシステム等の情報を提供。

●「地方創生」の取組み

当行は「地方創生」の取組みとして、平成26年に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方公共団体が「地方版総合戦略」の推進を行うにあたり、地域金融機関として積極的に連携するとともに、一層の体制強化をはかっております。

●地方公共団体、学校法人等との連携

当行エリア内の地方公共団体や教育機関との連携協定の締結をはじめ、幅広い分野での連携を深めることにより「地方創生」をより一層推進しております。

【連携協定】

協定締結月	締結先	協定名
平成29年6月	精華町	「精華町の魅力発信パートナーシップ協定」

【セミナー開催実績】

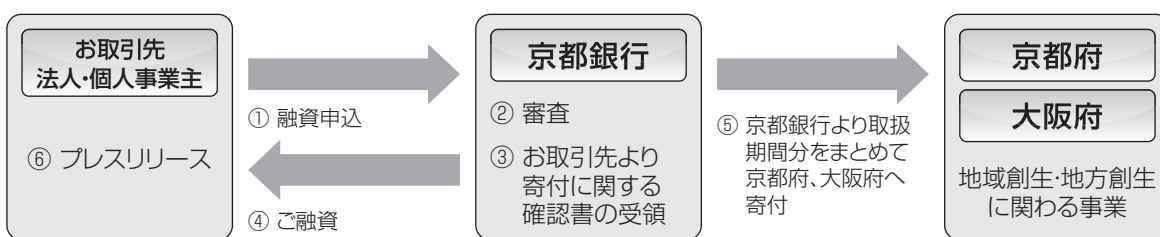
開催月	セミナー名	開催内容
平成29年6月	与謝野ブランド戦略 クラウドファンディングセミナー	クラウドファンディングの概要やクラウドファンディングサイト「Makuake（マクアケ）」について紹介したほか、与謝野町内におけるクラウドファンディングの潜在需要について解説。
平成29年7月	地域創生ハッカソン ー精華町シティプロモーションー	「地域創生ビッグデータWEEK in 京都」の第1弾として精華町にて開催。RESASやその他のデータを使用して、アプリケーションの開発コンテストであるハッカソンを実施。
平成29年8月	データから考える 京都のミライセミナー	「地域創生ビッグデータWEEK in 京都」の第2弾として精華町にて開催。RESASからみえる京都府や精華町の現状を解説したほか、「地域創生ハッカソン」の成果発表、NTTドコモのデータ活用事例について紹介。
平成29年8月	久御山町 まちづくり・地方創生セミナー	久御山町の今後のまちづくりの方向性や考え方、地域の歴史を活かしたまちづくりについて具体的な事例を紹介したほか、「今後の久御山町のまちづくり」をテーマにディスカッションを実施。

●寄付型融資の取扱い

当行がお客さまから受取る金利収入の一部を京都府・大阪府の地域創生・地方創生に関わる事業へ寄付する「京銀寄付型ローン～京都の地域創生を応援します～」や「京銀寄付型ローン～大阪の地方創生を応援します～」を取扱っております。寄付を行う先はお客さまが目的別・地域別に分けたカテゴリーから選んでいただきます。また、私募債を発行されるお客さまから受取る手数料の一部で図書や備品等を購入し、お客さまが指定する学校に寄贈する「京銀私募債『未来にエール』～次世代を担うこどもたちへ～」も取扱っております。

本商品を通して、当行と地域のお客さまが一体となって地域経済の活性化に貢献してまいります。

【「京銀寄付型ローン～京都の地域創生を応援します～」「京銀寄付型ローン～大阪の地方創生を応援します～」の仕組み】



【「京銀私募債『未来にエール』～次世代を担うこどもたちへ～」の仕組み】



●「地方創生ガイドブック」の公表

地方創生のために当行が提供する支援サービスをまとめた「地方創生ガイドブック」を作成し、ホームページにて公表しております。